

# 平成30年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.2)

平成30年4月23日

網走西部地区水産技術普及指導所

4月23日に雄武地区でホタテガイ浮遊幼生調査を行ったので結果をお知らせします。

- ・ホタテガイラーバのサイズは130~180 $\mu$ mで、中心は140~160 $\mu$ mにありました。
- ・その他二枚貝のラーバは平均22.3個/トンでした。
- ・前回より珪藻類が少なくなり、水深20m地点ではやや透明感のある水になってきました。

## ○浮遊幼生調査

表1 浮遊幼生調査結果

		4月23日				
		雄武(20m)		雄武(25m)		平均
殻長	20m1回曳き	個/トン	20m1回曳き	個/トン	個/トン	
	130-	1	0.7	1	0.7	0.7
140-	2	1.4	3	2.1	1.8	
150-	1	0.7	4	2.8	1.8	
160-			4	2.8	1.4	
170-	1	0.7	1	0.7	0.7	
180-			1	0.7	0.4	
190-						
200-						
210-						
220-						
230-						
240-						
250-						
260-						
270-						
280-						
290-						
300-						
計	5	3.5	14	9.9	6.7	
その他二枚貝	15	10.6	48	34.0	22.3	

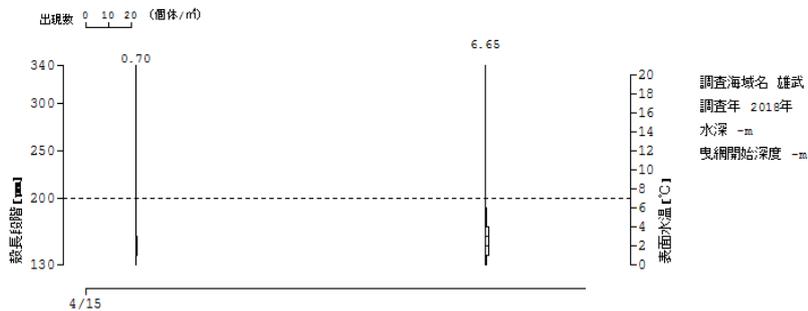


図1 浮遊幼生殻長組成の出現状況(平均値で表示しています)

## ○沿岸環境

・水深25m地点の水温は1週間で約1.5 $^{\circ}$ C上昇し、6 $^{\circ}$ C台になりました。また塩分濃度は20以深で33psu台になりました。

表2 沿岸環境の観測結果

		雄武(水深25m)			
		4月16日		4月23日	
項目	水温 $^{\circ}$ C	塩分psu	水温 $^{\circ}$ C	塩分psu	
0	5.1	32.79	6.6	32.71	
5	5.1	32.86	6.6	32.77	
10	5.1	32.92	6.5	32.87	
15	5.1	32.94	6.5	32.96	
20	5.1	32.96	6.4	33.06	
25	---	---	6.4	33.09	